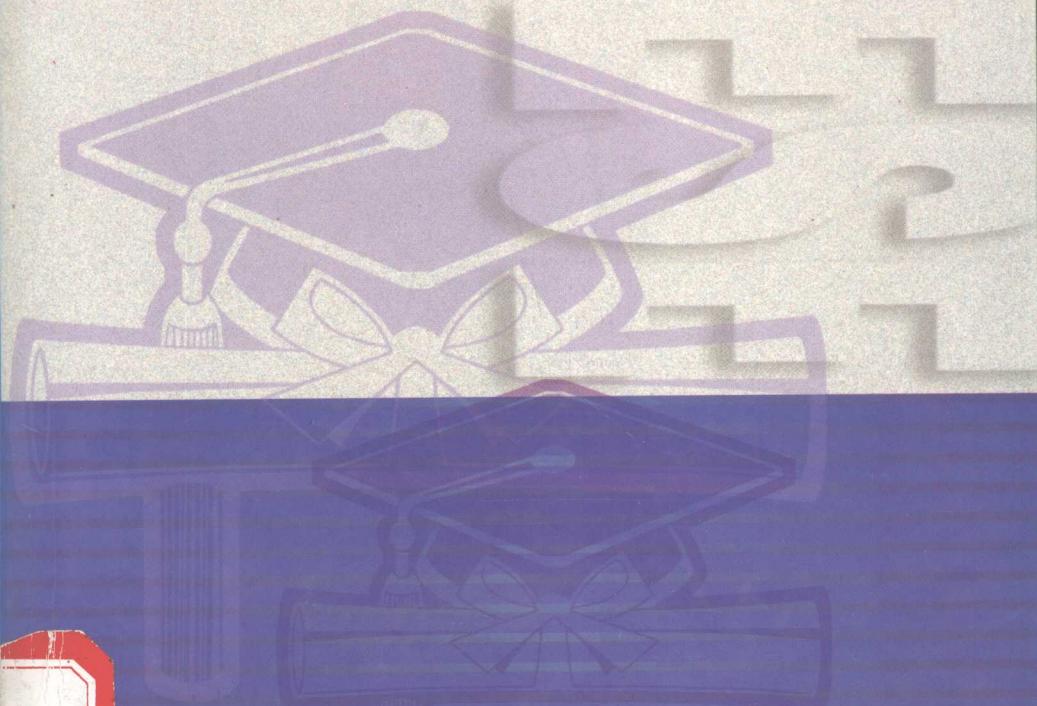


同等学力人员 申请硕士学位 日语水平 全国统一考试大纲

国务院学位委员会办公室 编



高等教育出版社



同等学力人员申请硕士学位 日语水平全国统一考试大纲

国务院学位委员会办公室 编

高等教育出版社

(京)112号

图书在版编目(CIP)数据

同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试大纲/
国务院学位办编. - 北京:高等教育出版社, 1998.12

ISBN 7-04-007386-2

I. 同… II. 国… III. 日语 - 研究生 - 水平考试 - 考试大
纲 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(98)第 35751 号

*

高等教育出版社出版

北京沙滩后街 55 号

邮政编码:100009 传真:64014048 电话:64054588

新华书店总店北京发行所发行

北京印刷三厂印装

*

开本 850×1168 1/32 印张 8.125 字数 260 000

1998 年 2 月第 1 版 1998 年 12 月第 1 次印刷

印数 0 001—5 065

定价 14.00 元

凡购买高等教育出版社的图书,如有缺页、倒页、脱页等
质量问题者,请与当地图书销售部门联系调换

版权所有,不得翻印

内 容 简 介

本书是由国务院学位办公室组织编写并审定的同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试大纲。本大纲包括该大纲正文、试卷示例、试卷示例参考答案、词汇表和句型表。

本大纲是今后几年同等学力人员申请硕士学位日语课程考试统一命题的依据，是各院校进行有关教学和辅导及应试者复习和备考的重要参考。

责任编辑 祝大鸣
封面设计 于文燕
版式设计 周顺银
责任校对 姜国平
责任印制 张泽业

前　　言

为了客观地测试以同等学力申请硕士学位人员(以下简称同等学力人员)的日语水平,保证学位授予质量,根据《国务院学位委员会关于授予具有研究生毕业同等学力人员硕士、博士学位的规定》(1998年6月18日国务院学位委员会第16次会议通过)和国务院学位委员会办公室1994年下达的《关于在职人员以同等学力申请硕士学位外国语课程水平统一考试的通知》的精神和要求,结合具有同等学力人员学习日语的特点,在总结近几年来统一考试试点经验的基础上,我们委托有关专家和教师编写了本大纲,并组织了有关院校专家进行审定。此大纲是今后几年同等学力人员申请硕士学位日语课程考试统一命题的依据,是各院校进行有关教学和辅导及应试者复习和备考的重要参考。

从1999年开始,依据本大纲进行同等学力人员日语全国统一考试的命题。

国务院学位委员会办公室

1998年8月

目 录

同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试大纲	1
试卷示例	4
试卷示例参考答案	14
附录一 词汇表	16
附录二 句型表	248

同等学力人员申请硕士学位 日语水平全国统一考试大纲

一、指导思想

为了客观地测试以研究生毕业同等学力申请硕士学位人员(以下简称同等学力人员)的日语水平,保证学位授予质量,根据《国务院学位委员会关于授予具有研究生毕业同等学力人员硕士、博士学位的规定》(1998年6月18日国务院学位委员会第16次会议通过)和国务院学位委员会办公室1994年下达的《关于在职人员以同等学力申请硕士学位外国语课程水平统一考试的通知》的精神和要求,结合具有同等学力的在职人员学习日语的特点,在总结近几年来统一考试试点经验的基础上,特制订本大纲。

研究生日语教学的目的,是培养研究生较熟练的阅读能力,一定的写作能力和基本的听说能力。本考试的目的在于考核同等学力人员掌握和运用日语的实际能力。

二、评价目标

本考试重点是考察学生的读、写、译的能力。考生在词汇量、语法知识、阅读和翻译等方面应分别达到以下要求:

(一) 词汇

掌握6500个左右的词汇和常用的惯用词组。对其中的3500个左右常用词汇(词汇表中注星号的词)要求熟练掌握,即能在写作、翻译及日常的语言交际中准确运用;其余次常用词汇则要求能在阅读中识别和理解;对于一些非常用词的词义能根据具体语境、句子结构或上下文进行判断。

(二) 语法知识

掌握日语的基本语法结构,内容包括:用言活用形及时、体、态的用法;各类助词、助动词及补助动词的用法;形式名词的用法;常用副词及接续词的用法;常用敬语的用法。掌握 250 个左右常用句型和惯用型的用法。

(三) 阅读理解

能综合运用日语语言知识和阅读技能,读懂一般性题材的文章及科技文献资料。要求能把握主旨和大意,了解有关细节;能理解上下文的逻辑关系,领会作者的观点和态度。阅读速度应达到每分钟 160 个字,答对率不低于 70%。

(四) 翻译与写作

1. 日译汉

能把一般性的社会日常生活和科学常识性的日语短文译成汉语。要求正确理解原文,译文语句通顺,用词准确。译速为每小时 800~1 000 字。

2. 日语写作

能以日常生活、工作和学习为内容,在 1 小时内写出 500~600 字的短文。要求文章内容连贯、文体统一、用词得当、无明显语法错误。

三、题型、题量和分值

本考试分为试卷一和试卷二。试卷一以客观测试为主,试卷二以主观测试为主。总分为 100 分,以 60 分为及格标准。考试时间为 150 分钟。

试卷一包括词汇、语法知识、阅读理解三个部分,考试时间为 100 分钟。

第一部分 文字和词汇

文字和词汇部分共 30 题,满分为 15 分,考试时间为 20 分钟。根据日语汉字选择读音 10 题;根据假名选择日语汉字 10 题;根据试题的前后文选词填空 10 题。要求考生从每题的 4 个选项中选

出一个最佳答案。

第二部分 语法

语法部分共 20 题,满分为 20 分,考试时间为 30 分钟。试题为 20 个难度适中的句子。要求考生根据题意从 4 个选项中选出一个最佳答案。

第三部分 阅读理解

阅读理解部分共 20 题,满分为 40 分,考试时间 50 分钟。考试题目由若干长短不同、难度适中的文章组成,每篇文章之后提出若干问题,要求考生在理解文章的基础上从每题的 4 个选项中选出一个最佳答案。文章篇数不可超过 5 篇,阅读总量不超过 2 500 字。

试卷二包括日译汉和作文两个部分。考试时间为 50 分钟。

第四部分 日译汉

满分为 15 分,考试时间为 20 分钟。内容为一般性人文知识和科学常识性的短文 1~2 篇。要求译文忠实于原文,表达正确。总字数不超过 250 个。

第五部分 作文

满分为 10 分,考试时间 30 分钟。要求按规定的题目和提示,写出 250~300 字的短文。文章内容连贯,文体统一,用词得当,无明显语法错误。

试卷二的基本分定为 15 分,低于 15 分按本考试不及格处理。

試卷示例

(注意: 答案必須写在答題紙上)

試卷一

一、文字と語彙

(一) 次の下線をつけたことばは,どのように読みますか。その読み方をそれぞれのA,B,C,Dから一つ選びなさい。(5点)

1. 二人で家事を分担している。
A わけたん B わけぎょう C ぶんたん D ふんたん
2. とても快適な旅行でした。
A さいてき B かいてき C ひってき D ふてき
3. そのことが今度の調査で明らかになった。
A ほがらか B たからか C おおらか D あきらか
4. いつも災害に備えている。
A たくわえ B ひかえ C たえ D そなえ
5. 彼女は派手な服装で人々の注目を集めている。
A はで B はて C はしゅ D はじゅ
6. この学校は設備が整つっている。
A よって B ためらって C おぎなつて D ととのつて
7. 木には、他の植物の生長を妨げるものもある。
A ふせげる B さまたげる C おしあげる D しいたげる
8. あの映画を見逃して悔しい。
A けんとうして B みのがして
C みにがして D みとうして

9. 曆の上では立秋ですが、俗にいう残暑があります。

A れき B こよみ C りき D りん

10. 母はいつも私の側にいて励ましてくれた。

A よこ B がわ C そば D そく

(二) 次の文の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれのA、B、C、Dから一つ選びなさい。(5点)

11. 彼は人物描写のたくみさで読者の人気を博した。

A 上手さ B 巧みさ C 妙みさ D 敏みさ

12. わたしの古里はもりに囲まれた静かな町です。

A 林 B 畑 C 森 D 村

13. 新聞はいたつのアルバイトをして学費をかせぐ。

A 配達 B 配布 C 配送 D 配給

14. 立秋を過ぎれば暑さもとうげを過すだろう。

A 凪 B 畑 C 辻 D 峰

15. 犯人は2階の窓ガラスをやぶって、部屋に入った。

A 割って B 切って C 破って D 爆って

16. 最近の政治の腐敗にはいきどおりを感じている。

A 生道理 B 息通り C 行き止り D 償り

17. 祖国の未来をになう子供たちに教育は不可欠だ。

A 拓う B 任う C 仕う D 担う

18. この飛行機は9時に成田空港をたち、12時40分ごろ北京に到着する。

A 発ち B 建ち C 起ち D 出ち

19. 日本ではいじめはしんこくな社会問題になっている。

A 真刻 B 申告 C 深刻 D 真告

20. あの二人は子供の頃からかたい友情で結ばれている。

A 賢い B 難い C 固い D 硬い

(三) 次の文の_____の部分に入れるのに最も適当な言葉をそれ

それA、B、C、Dから一つ選びなさい。(5点)

21. 寒いと思ったら、_____雨が雪に変わっていた。
A いつ B 知らないで C いまにも D いつの間にか
22. 改札口では切符は_____お持ちください。
A もともと B めいめい C あれこれ D つきつき
23. 寒い日は_____をはくと白くなる。
A 空気 B 息 C 声 D 気
24. 運動のあとはシャワーをあびて_____したい。
A しっかり B はっきり C さっぱり D うっかり
25. 昨日の誕生日に、_____人からプレゼントをもらい、うれしかった。
A 思わない B 意外の C 案外の D 思いがけない
26. これは数奇な運命を_____一女性の物語です。
A たどった B はした C もどった D いた
27. 初めて会った彼に親近感が_____のはなぜだろう。
A でる B わく C うむ D とおる
28. 私は_____彼女の論文に注目していた。
A かなたから B いつかから C かねてから D 今から
29. 彼が失敗したという話は_____。
A 数限りない B 限界がない C 空白がない D 境界がない
30. 久しぶりに友人に会って話が_____。
A 盛んだ B 続いた C 弾んだ D 合った

二、文 法

次の文の_____にはどんな言葉を入れたらよいか。A、B、C、Dから一つ選びなさい。(20点)

31. 私の父は新聞記者で、テレビ_____よく出ています。
A とか B にも C から D のに
32. 今年の入学試験はやさしくて、中学生で_____わかるような

ものだった。

- A ほど B まで C こそ D すら

33. たばこを買いにいく ____ に、おとうふも買ってきてください。

- A ついで B まま C ところ D つもり

34. 急いでいたので話す ____ あいさつもできなかつた。

- A ところで B どころか C ところが D ところに

35. あの人とは2年前に会つた ____ 会つてない。

- A まえ B きり C かぎり D だけ

36. あの温厚な彼がそんなにひどいことを言ったとは、信じ ____。

- A られる B いたい C がたい D やすい

37. ____ どんなにつらくても、日本語の勉強だけは続けるつもりです。

- A いつ B もし C たとえ D ただ

38. 雨の日は電車が遅れ ____ から早目に家を出たほうがいい。

- A がちだ B っぽい C ようだ D にくい

39. やるだけのことをやってだめのだから、あきらめる ____ でしょう。

- A ほかない B しかたない C はずない D ことない

40. 息子は泥 ____ のくつ下をはいたまま、部屋に入ってきた。

- A じゅう B ばかり C だけ D だらけ

41. 彼は落ち着いている ____ 、とても子供っぽいところがある。

- A とつぜん B いちめん C もともと D はんめん

42. 優勝してうれしさの ____ 泣き出した。

- A うえに B かぎり C あまり D おかげで

43. 日本人には会社 ____ 自分と考える人が多いようだ。

- A あればの B あっての C あったらの D あるとの

44. 親の心配を _____ 登山にでかけた。
A よこに B そとに C よそに D あとに
45. 100 点を _____ 平均点以上の点数は取るよう頑張ってください。
A 取れないけれども B 取るどころか
C 取るといつても D 取らないまでも
46. お金がないので家賃を _____ はらえない。
A はらえないにも B はらえるにも
C はらおうにも D はらいたいにも
47. あと一点取っていれば、私のチームの勝ちだったのに。
_____ よ。
A くやしくてたまらない B くやしくてかぎりない
C くやしくならない D くやしいばかりでない
48. 彼の言ったことはほんの冗談にすぎないから、_____.
A 冗談ではない B 怒ってしまった
C 気にしないほうがいい D やはり冗談だった
49. 残念だが、今回の事故はわが社に責任があると _____.
A 言わざるをえない B 言わないことはない
C 言わずにはいられない D 言わないはずだ
50. 「あのう、すみませんが、この本をお貸し _____ か。」
A いただきます B ていただけます
C ていただきます D いただけます

三、読 解

次の文章を読んで、との問いに答えなさい。(40 点)

文章 I

人間も生物である以上、生きていくためには自己をとりまい
ている自然に働きかけて自然の中からとり出すなり 51 _____ 自
然を利用して、食物を獲得し、衣類を作り、住居を建てねばなり

ません。これが52なんといつても自然と人間との関係でいちばん基礎的なことです。53大へん大事なことは、人間は自然への働きかけを、一人ずつで、ばらばらで行なうのではなくて、多くの人と共同して行なうということです。54社会的に行なうと言ふことです。人間は本来的に55社会的動物なのです。われわれはこの社会のしくみを通して自然に56かかわりあっているのです。57この社会の自然への働きかけの大きさをあらわすのが生産諸力ですし、社会が発展するということは、この生産諸力が大きくなることです。

51. _____に入る適當な語は次のどれか。

- A しかし B あるいは C ところで D したがって
52. 「なんといつても」と同じような使われ方をすることばは次のどれか。

- A 何から今まで B 何はさておいても
C いかにも D どうしても

53. _____に入る適當な語はどれか。

- A ないし B または C しかも D それにしても
54. _____に入る適當な語はどれか。

- A つまり B ところが C それとも D それにしても
55. 「社会的動物」とは、どんな動物のことをいうのか。次の中から一つ選びなさい。

- A 食物を獲得し、衣類を作り、住居を建てる動物
B 自然への働きかけを、多くの人と共同して行なう動物
C 生きていくために、自己をとりまいている自然に働きかけている動物
D 自然への働きかけを、一人で行なうことができる動物

56. 「かかわり合う」と意味の似た言葉は次のどれか。

- A 同化する B とけあう C 関係する D 対立する

57. _____に入る適當な語は次のどれか。

A だが B そして C たとえば D さて

58. この文章の内容と合わないものは次のどれか。

A 人間は生きていくための技術を身につけなければならぬ。

B 人間は単独ではなく、みんなと協力して生きていくものだ。

C 社会の自然への働きかけが大きくなるということは、社会が発展することだ。

D 社会的な動物である人間は、自然とかかわっていっては社会の発展は遅れる。

文章 II

騒音のうるさい電車のなかでも会話が出来る。うるさいとは思うけれども、相手の言うことは59 _____ 聞きとっている。聞きとれぬ部分は見当をつける。しかし、テープレコーダーで60 それを録音してみると、会話がほとんど聞きとれないことに驚くのである。この差は人間の耳と機械の耳の相違による。人間の耳は自分の欲する音声を選びだし、それを増幅してキャッチし、欠損部は、補充する。61 それに対し、機械は音声も騒音もわけへだてしないで公平に記録してしまう。これによつても、人間の耳は62 あるがままにもの聞くのではなく、必要と感ずるものだけを聞く器官であることがはつきりする。必要がないと思えば馬耳東風、聞けども聞こえずになる。

何日も病気の子供の看病をしている母親があるとする。看護の疲れでまどろみがちになるだろう。うとうとしている時、台所で物の落ちる大きな音がしても、彼女は63 _____ 反応を示さず居眠りを続ける。64 _____ そのあと、病児が65 かすかな声を出すと、母親は66 _____ 眼を見開く。この母親には、台所の物事などはどうでもよいが、病児のちょっとした変化でも67 重要な意味をもつていて、居眠りをしながらも子供には注意が向けら